

2018年7月20日(金)

未来への扉

高等特別支援学校支援部 110号



koutou

「え？」って言うな。

3学年 学年支援部 N, D

「え？って言うな。」と学生の頃、部活の先輩から言われたことを思い出します。

M先輩「N、バナナの皮でボール磨いといて。」

N 「えっ？」

M先輩「え？って言うな！」

N 「はい！すみません！」

急に話しかけられたり、呼び止められたりした時に反射的に「え？」と聞き返してしまう。つまり「え？」というのは「え？何ですか？もう一度言ってくれませんか？」が短縮された「え？」ということです。

私は皮製のボールを使用する球技をしていました。バナナの皮の内側をボールにぬりタオルでこすってみがくと、ピカピカになりボールを握った時にもすべらないようになります。バナナは熟すのを待ち、ベトベトになった時がぬり時でした。

「え？」はそれまであまり深く考えずに使っていました。ですが、先輩から言われたことをきっかけに失礼になることを知りました。それからは何度か注意されながらも、言わないようにした記憶があります。そのおかげで今でも「え？」と言うことはありません。他にも失礼な言葉として「え？」の他には、「はい？」や「ん？」等も同じような印象を受けます。目上の人に対しては失礼になる言葉です。

今学期も現場実習が行われました。生徒のみなさんは企業の方に失礼のない態度で接することを心がけたと思います。私も現場実習の巡回へ行きました。

その中で企業の方に作業の指示をされて「え？」と聞き返し、もう一度説明してもらった場面を何度か見ました。

企業の方「そこが終わったら、次はこっちの掃除してね。」

生徒 「え？」

企業の方「こっちのフロアも同じようにモップで拭いて。」

生徒 「はい・・・、わかりました。」

という様子でした。友達同士ならそれでもいいかもしれませんが、やはり実習の場面での「え？」は失礼になります。聞き返す時や、聞き取れなかった時には、僕は「すみません、もう一度お願いします。」と言うようにしています。少しかたい言い方かもしれませんが、ストレートに言うのが一番良いです。1回で聞いて理解できるのが良いですが、聞き取れないこともあると思います。そういう時に、何を指示されたかわからずに作業をすることはもっとダメなことです。

「え??すみません、もう一度言ってください。」もあやしいですね。「え？」が入っています。なので「はい、私ですか？もう一度言ってもらえないでしょうか。」と「はい」に置き換えることができるのではないのでしょうか。高特生のみなさんも日ごろ出てしまう「え？」を自分なりの言葉で言い換えるとどうなるか、考えてみてほしいと思います。

ちなみに先輩に対する言葉遣いは、社会のマナーを身に着ける身近な練習です。高特には優しく、話しやすい先輩がたくさんいます。ですが、先輩に対する言葉遣いも振り返ってみましょう。率先して動くこと(自主性)や、手伝えること(協調性)なども先輩との関わりの中であると思います。自分がどこまでできるかも試してみてください。



夏休みの読書に・・・



恩田陸『夜のピクニック』 (新潮文庫)

高特生と同じ年代の主人公の話です。高校生の主人公と、「歩行祭」という行事が出てきます。朝8時に学校を出発して夜も歩き続けるという行事。全校生徒が80kmをただ歩き通す。それが卒業前の最後の行事になると、特別な思いが出てきます。主人公は親友と学校生活の思い出や卒業後の夢などを語りつつ、話したことのないある男子生徒に話しかけることを小さな目標にして……………という話です。

僕も高校の時に「六甲縦走」という行事があり、宝塚から須磨まで歩いたのを覚えています。6人の班で歩きました。ただ歩くという行事でしたが、たぶんいろんなことを話したと思います。「夜のピクニック」は社会人になってから読みましたが、爽やかな物語でした。特に卒業学年である23期にはぜひおススメしておきます。